

しゅあつきー



「シャッキー」は厚岸町社協のシンボルキャラクターです。

- あつけしの町を良くするしくみ～赤い羽根共同募金～
「12月から歳末たすけあい運動が始まります」
- 地域支えあい研修会開催します
- 生活支援コーディネーターのウォーキングマップ
- 心和園・デイサービスだより
町民文化祭に参加しました ほか
- NEWS & TOPICS
釧老連会員リーダー研修会 ほか



10月29日(火) 保健福祉総合センターで、厚岸町一般介護予防事業「元気いきいき教室」が行われ、初めてハーバリウムを作りました。参加者は講師の説明を聞きながら、好みの花材を選んだり、色合いを考えながら制作に取り組みました。



『あっけしの町を良くするしくみ』 赤い羽根共同募金



運動期間10月1日～12月31日まで



12月から『歳末たすけあい運動』が始まります

今年度の目標額 175,000円

歳末たすけあい運動は、毎年12月に「共同募金運動」の一環として、支援を必要としている人々が地域で安心してあたたかいお正月を迎えることができるように行われる募金運動です。

この運動は、戦後の混乱期に、市民のたすけあいの精神により、生活に困窮する人々に対する物資の持ち寄り運動として始まりました。その後、時代や福祉課題の変化に応じながら、地域での安心・安全な暮らしを支えるための貴重な募金として様々な取組みに活用されています。

みなさんのあたたかいご支援をお待ちしています。

◆厚岸町での取組み

重度障害を持ちながら在宅で暮らす方々へ見舞金としてお届けしています。昨年は40名に160,000円を贈呈しました。

◆募金方法

12月27日までに社会福祉センター窓口へお持ちください。

◆税制上の優遇措置

個人の場合、2,000円を超える募金は所得税及び住民税にかかる寄付金控除の対象となります。法人の場合、一般の寄付金とは別枠で損金算入することができます。



街頭募金活動 ～あたたかい気持ちをありがとうございます～

10月からスタートした赤い羽根共同募金運動のPRを兼ねて、町内で3回の街頭募金活動を行いました。町民と観光客のみなさんから、総額62,732円の募金をお寄せいただきました。

◆牡蠣まつり会場

2019/10/5



共同募金の助成を受けている団体のみなさん

◆イオン厚岸店

2019/10/9



厚岸翔洋高校ボランティア部のみなさん

赤い羽根チャリティ パークゴルフ大会の結果報告

9月29日に宮園運動公園で『赤い羽根チャリティパークゴルフ大会』を開催しました。

この大会は、町民の身近なスポーツである「パークゴルフ」を通じて赤い羽根のPRと、プレーを楽しみながら募金協力することを目的としています。

当日は、男女合わせて42名の参加で、50,876円の募金が集まりました。

また、厚岸漁業協同組合と釧路太田農業協同組合より優勝景品を寄贈いただき、男女上位5名と福祉賞(24位・29位・42位)の方は嬉しそうに景品を受け取っていました。

〈成績は次のとおり〉

| | 【男性の部】 | 【女性の部】 |
|-----|--------|--------|
| 優勝 | 佐田 義夫 | 岩谷 博子 |
| 準優勝 | 高畠 一彰 | 村上美代子 |
| 3位 | 日浦 静 | 長谷川美千子 |
| 4位 | 竹中 喜之 | 佐斉栄美子 |
| 5位 | 米内山法敏 | 加賀谷恵美子 |



優勝した岩谷博子さんと佐田義夫さん

赤い羽根共同募金研修会の 開催報告

10月4日、社会福センターにおいて、厚岸町共同募金委員会としては初めてとなる研修会を開催しました。

講師には、北海道共同募金会事務次長の成田達哉氏をお招きし、募金の歴史、実績、使いみちなど共同募金運動の現状をお話しいただきました。

当日は自治会関係者、民生委員、助成団体の方々にお集まりいただき、募金が地域に果たす役割やその重要性を改めて認識いただけたようで、参加者から「共同募金のしくみがよくわかったよ」とお声をいただきました。



令和元年度 台風19号災害 義援金募集中

募集期間:令和元年10月16日～令和元年12月30日

お寄せいただいた義援金は、北海道共同募金会を通じて被災者に配分されます。

ご希望の場合は領収証を発行します。

みなさんのあたたかいご支援をお待ちしています。

地域支えあい研修会開催します



地域の
支えあい活動は
「認知症予防」
「長生き」に
つながる!?

昨今、貧困のみならず、高齢や障害など様々な課題が絡み合っ、多方面から支援を必要としている方が増えています。

国の施策では、「地域共生社会の実現」、「我が事丸ごと」なんて聞くけれど、それって地方や地域へ丸投げしてるんじゃないの?と思われる方も多いのではないのでしょうか。

そこで、地域共生社会とは何か?なぜやるのか?どうしたらいいのか?を分かりやすく解説する研修会を開催します。

■日時 令和2年2月11日(火・祝日)
10:30~12:30

■場所 厚岸町情報館本の森 視聴覚室

■参加費 無料

■講演内容 地域の支えあい活動への新たな住民ボランティアの参加に向けて
~「ふくし」で「まちづくり」で地域共生社会の実現を~

■講師 岡田直人氏

(講師経歴) 大阪府立大学生活科学研究科前期博士課程人間福祉学専攻修了
日本福祉学院、梅花短期大学、大谷女子大学教員を経て
現在、北星学園大学社会福祉学部社会福祉学科教授

■申込み 厚岸町社会福祉協議会 総務地域課

☎0153-52-7752

どなたでも
参加できます



職 員 募 集

一緒に働く職員を募集します

■施設介護員

勤務地/特別養護老人ホーム心和園

募集条件/介護福祉士の有資格者

特記事項/夜勤あり

■施設介護員(臨時・パート)

勤務地/特別養護老人ホーム心和園または
在宅老人デイサービスセンター

募集条件/特になし(資格の有無は問わず)

特記事項/夜勤なし

■訪問介護員(臨時・パート)

勤務地/厚岸町社会福祉センター

募集条件/介護職員初任者研修

(旧ヘルパー2級過程)修了以上の介護資格

特記事項/勤務時間の相談に応じます。

※給与、勤務時間、その他詳細については

面談の上ご説明します。

▼応募方法/履歴書を厚岸町社会福祉協議会
総務地域課まで提出ください(郵送可)

生活支援コーディネーターの ウォーキングマップ Vol.1 (9)



多くの人が訪れた太田らくとぴあ

★イベントで地域交流！～地域コミュニティカフェ★

このカフェは、地域の方など年齢や性別、障害などにかかわらず、さまざまな人が集い交流する「みんなの居場所」として、月に一度地域の集会所等で開催しています。「お茶だけではなく、何かイベントがあったら過ごしやすだね」という声から、手芸や収穫祭などを企画しました。

久しぶりに食べるいも団子やかぼちゃ団子は、なめらかで美味しいと好評で、調理したボランティアも大変喜んでいました。

次回は、12月3日（火）にあみか21で行います。ぜひお越しください。



久々のお手玉に
笑顔がこぼれます



みんなで一緒に壁飾り作り

コーディネーターのひとりごと

生活支援コーディネーターとして活動し、2年となりました。サロン訪問でのニーズを形にした「地域コミュニティーカフェ」は、6月を皮切りにスタートし、毎月開催しています。地域の交流や繋がりづくりの一助になりればと、頑張っ活動いただいているボランティアさんには、本当に頭がさがります。この場を借りて、お礼を言いたいと思います。生意気で若輩者のコーディネーターですが、これからもいろいろと勉強させてください！ よろしくお願ひします！！

◇◇ちょっとした困りごとの「相談」「お茶会」のお誘いはこちらまで◇◇

厚岸町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 柏木

TEL 52-7752 FAX 52-6044

心和園・デイサービスだより

心和園入居者が町民文化祭に参加しました

11月2日・3日・4日と厚岸町社会福祉センターにおいて厚岸町民文化祭が行われました。心和園の入居者様が制作した作品も展示されました。11月2日には、3名の入居者様が会場へ足を運び、さまざまな展示作品を観覧しました。

自身で制作した作品を見て喜ばれたり、また町民の皆様の作品を拝見したりと、時を忘れて楽しみました。

町民文化祭後、心和園入居者様の作品を心和園多床室面会室に展示しています。面会の際にはぜひご観覧ください。



自身の作品を手にハイポーズ

心和園に女性デュオの慰問がありました

10月14日、歌謡会バイオレットの慰問がありました。二人のデュオによる演歌に、会場の園内地域交流ホールは、パフォーマンスに魅了され大いに盛り上がりしました。

ぜひまたご来園いただき、皆様を楽しませていただければと思います。



素敵な歌声にうっとりです



歌謡会バイオレットのお二人

デイサービスに桐生会の慰問がありました

デイサービスには、様々な団体の方々が慰問に来てくださいますが、10月25日、来訪回数ダントツ1位の『桐生会』の皆さんの慰問がありました。

民謡の歌声に、三味線、尺八

の音色を響かせて演奏が始まり、なじみの民謡が流れると懐かしそうに口づさむ利用者様もいらっしゃいます。

知っている曲は喜ばれますし、

聴くことで、記憶の活性化にもつながっているようです。

またお越しいただけることを心よりお待ちしております。



迫力の三味線・尺八の演奏に合わせた民謡で魅了しました

NEWS

&

TOPICS

★社協の行催事のほか、町内福祉団体の話題などをまとめてお伝えします。

■管内老人クラブ会員の交流

10月16日、弟子屈町川湯温泉「川湯観光ホテル」で、釧路地区老人クラブ連合会会員リーダー研修会が開催され、会員17名が参加しました。

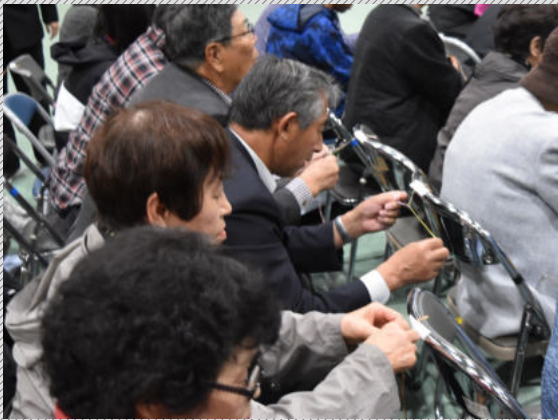
この研修会は、老人クラブ活動づくりを進めるためのさまざまな知識や技術を学び、会員同士の交流を目的に、毎年開催されています。今年度は、池田町で老人クラブ会員が主体的に活動を行っている「LOREN支えあいパートナー事業」の取組みの説明があり、参加者は「みんなで支え合う地域づくり」の基本理念を学びました。

釧路連会員リーダー研修会



講師の説明を聞く参加者

■釧路地区ボランティア研修会に参加しました 厚岸町ボランティアセンター



初めてのミサンが作り。貴重な体験でした

釧路地区ボランティア研修会が、陸上自衛隊釧路駐屯地を会場に開催され、昨今各地で起きている災害における自衛隊の災害派遣についての講話や、普段から災害時の避難場所や避難経路を確認する意識を高めることの重要性を学びました。

研修の最後に、釧路東高校ボランティア部が行っているミサンガプロジェクト（被災地支援の募金者へお礼品）の一環として、参加者全員でミサンガを作り、同校へ贈呈しました。施設見学やミサンガ作りなど、貴重な時間となりました。

■障がいを理解する 障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」

11月10日、厚岸町社会福祉センターで厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」が、福祉団体、ボランティア協力のもと、盛大に開かれました。当日は、町内外の福祉団体が「ポスターセッション」や「福祉壇上発表」で行っている活動を紹介し、手話を学ぶコーナーのほか、イベントを通して障がいの理解を深めました。喫茶コーナーでは、真龍中学校と厚岸中学校生の学生ボランティアが、来場者にお茶やコーヒーを提供し、参加者と交流する姿がみられました。



ポスターセッションの様子

社協の 掲示板

社協情報を
お知らせする掲示板

寄付・寄贈ありがとうございます

皆さまの善意ありがとうございます。
(掲載は令和元年10月～令和元年11月分)

【寄付金】

▼特別寄付

佐藤武志さん21,472円

▼一般寄付

泉セツさん3,000円(地域福祉事業に)

【寄贈品】

▼法人運営

古切手/厚岸翔洋高等学校、エマージェンシーボトルセット、蓄電式ダイナモライト、古切手/大地みらい信用金庫厚岸支店

▼心和園

ティッシュ/上尾幌老盛クラブ

功労表彰がありました

このたび札幌市で開催された第69回北海道社会福祉大会において、永年の社会福祉事業の孝功績に対し、厚岸町から次の方々が表彰されました。

▽北海道社会福祉協議会長表彰

【社会福祉協議会役員功労表彰】

宮原文憲さん、安達由圃さん、竹中喜之さん

【民生委員・児童委員功労表彰】

江幡満さん

▽北海道共同募金会長表彰

【共同募金運動永年勤続奉仕者】

(故)佐々木敬治さん、塚田新市さん、小野雄司さん



私たちが社協で働いています。

令和元年10月より、特別養護老人ホーム心和園の介護主任となりました遠藤です。

私は、平成22年より心和園で介護職員として勤務させていただいています。早いもので今年で10年目となりました。

これまで長い間この介護の仕事を経験してこれたのは、なにより入居者様・ご家族様

の笑顔や感謝の言葉をいただけたときに、大きなやりがいとなってきたからだと思います。

この度、介護主任となりましたがその気持ちを忘れず、また他職員との協力を大事にしながら職務にあたりたいと思います。ご来園の際は是非お声をお掛けください。



施設業務課
介護主任
遠藤 こそ恵

厚岸町社協広報『しゃっきー』

2019.12/No.172【編集】広報委員会(以下、委員)米内山紘輝、中野絹恵、杉本裕樹、柏木由起子、山城美奈子、河合宏美、本庄祐長、小笠原晶子

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会
〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地
厚岸町社会福祉センター内
TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044
mail info@akkeshishakyo.or.jp/